

平成27年7月6日

第68回 神戸市個人情報保護審議会

個人市民税特別徴収システムの再構築について

(行 財 政 局)

神行主課第1601号
平成27年7月6日

神戸市個人情報保護審議会
会長 西村 裕三 様

神戸市長 久元 喜造



諮問

神戸市個人情報保護条例第11条第1項の規定に基づき、下記の事項について貴会の意見を求めます。

記

個人市民税特別徴収システムの再構築について
(条例第11条「電子計算機処理の制限」に関して)

担当：行財政局主税部課税企画課

個人市民税特別徴収システムの再構築について

(条例第11条1項「電子計算機処理の制限」に関して)

_____は新規追加項目

【電子計算機処理される個人情報】

「個人市民税特別徴収事務の課税明細簿等システム化について」

平成11年11月2日第9回神戸市個人情報保護審議会諮問

個人宛名番号
氏名 (カナ)
氏名 (漢字)
通称名 (カナ)
通称名 (漢字)
生年月日
性別
住所・地番・方書 (カナ)
住所・地番・方書 (漢字)
賦課年度
区コード
整理番号
特別徴収番号
資料区分コード
徴収方法コード
給与実額コード
生命保険コード
控除対象配偶者コード
老人控除対象配偶者コード
扶養者数
夫あり、未成年コード
本人障害者コード
障害者数
老年者、寡婦、寡夫、勤労学生コード
普通徴収該当コード
非免除コード
総合所得金額
分離課税所得
所得控除額
課税標準額

市民税額、県民税額
年税額、特別徴収年税額、普通徴収年税額
特別徴収月割税額、普通徴収期割税額
減免割合、該当月・期、開始月・期
扶養区分
障害区分

「市民税・県民税特別徴収税額納入内訳書（退職手当等）のシステム化について」
平成17年10月28日第25回神戸市個人情報保護審議会諮問

住所
氏名
退職手当等の支払金額
役職名（取締役等の役員の場合）
勤続期間
勤続年数
退職所得控除後の金額
市民税額、県民税額
市民税・県民税合計額
退職所得申告書の提出の有無
支払い済みの他の退職手当の金額
障害者となったことに直接起因し退職したかどうか

○今回新たに追加する項目

税世帯番号
税額控除

個人市民税特別徴収システムの再構築について

1. 再構築の内容

(1) 趣旨

現行の特別徴収税額賦課にかかる業務は、

- ・ 個人市民税特別徴収事務の課税明細簿等システム（平成 11 年 11 月 2 日諮問）
- ・ 市民税・県民税特別徴収税額納入内訳書（退職手当等）システム（平成 17 年 10 月 28 日諮問）

の両システムで運用しているが、ハード・ソフト共に老朽化したため、再構築するとともに、新たな入力項目を追加する。

(2) 概要（別紙参照）

現行のシステムは、会社等に勤務している方の個人の申告・課税情報・給与等から住民税を引き落とし納付している事業者情報・給与支払報告書の画像イメージを特別徴収システムとして構成しており、市税の税情報をデータベース化して、課税企画課（特別徴収担当）において、給与支払報告書等のイメージ取込・修正・照会、課税状況・申告状況を照会及び異動入力を行い、基幹システムであるホストコンピュータと連携を行っています。

今回、機器の老朽化に伴いシステムの再構築を行い効率的な運用を図るものである。

(3) スケジュール

平成27年8月～ プログラム開発

平成28年1月～ 運用開始予定

2. 処理件数

給与支払報告書（紙） 720,000件

給与支払報告書（eLTAX） 250,000件

給与支払報告書（媒体提出） 50,000件

*平成26年度当初件数

3. 個人情報の保護

「個人情報保護条例」及び「電子計算機処理に係るデータ保護管理規程」に基づき以下のとおり厳格に対処する。

(1) システム上の保護

①端末機の操作にあたっては、ICカードによる認証、パスワードの設定、段階的な権限の付与を行い、端末機の操作を関係職員に限定する。

②個人情報を含んだデータは端末機には保存せず、入退室制限を設けた保管施設に設置されているサーバで一元管理する。

- ③端末機とサーバは直接接続し、外部からの不正アクセス行為を遮断する。
- ④端末機にはウィルス対策ソフトを導入し、定期的に定義ファイルを更新し、ウィルス感染を防止する。

(2) 運用上の保護

- ①サーバ室は常に施錠管理し、入退室については関係職員のみ限定し、入退室状況を記録する。
- ②端末機のパスワードは定期的に変更するとともに、サーバを含む機器の操作状況（アクセス状況等）を記録する。
- ③保存年限を経過したデータは、速やかに消去し、データ記録媒体はデータシュレッダーなど記録の内容を復元できない状態にして廃棄する。
- ④保存年限を経過した帳票は、シュレッダーや焼却処分など確実に速やかに廃棄する。
- ⑤電子申告システムeLTAX端末（LGWAN回線）より本システムにデータを取り込む際は、暗号化等のセキュリティ対策を施した外部記憶媒体（USBメモリ等）を使用し、その取扱いについては厳格に管理する。
- ⑥個人情報の適正な取り扱いを確保するために、セキュリティに関するマニュアルを整備し、関係職員に対して必要な指導を行うとともに、個人情報の適正管理について点検を行う。